

4年1組 道徳だより

主題名 友達への注意 内容項目 友情、信頼

教材名 「大きな絵はがき」 P.123～p.125

ねらい 友達と互いに信頼し合い、助言し合いながら、友情を深めていこうとする心情を育てる。

①教材について

本教材は、料金不足の定形外郵便をもらった広子が、送り主である友達の正子に忠告しようかしないでおこるか迷う話です。

広子は、母の「お礼だけ言っておいたほうがいい」という言葉と、兄の「忠告してあげたほうがいい」という考えの間で揺れ動きます。正子と友達として過ごした日々を思い出し、きっと分かってくれると考えて、教えることを決心した広子の心の葛藤をしっかりと見つめ、真に友達を思う気持ちについて考えることができる内容になっています。

②授業の様子

自分ならどうするのか考えて、その後Chromebookを活用して考えを交流しました。

(個人→少人数→全体)

○あなたが広子と同じような絵はがきをもらったらどうしますか。

(お礼だけ言う)

- ・足りないことだけを伝えると、おこっている感じに伝わってしまうから。
- ・絵はがきをもらったことがうれしいので伝えなくていい。

(ちゃんと言う)

- ・間違っただけを優しく伝える。
- ・他の人に同じ間違いをしてほしくないから伝える。
- ・お礼も伝えるけれど、間違っていたことも伝える。
- ・本当の友達なら間違いは伝えるべき。

→「ちゃんと言う」を選んで理由を書いた児童が9割でした。

③振り返り

○今日の学習を通して、「良い友達関係」とはどのような関係だと思えますか。

- ・言いたいことはちゃんと友達に言って仲良くすること。
- ・間違っていたら優しく教えてあげる、親切にしてあげるといい友達関係だと思う。
- ・言いづらいことでもちゃんとと言える関係。
- ・正しいことをちゃんと正直に言い合えるのがよい友達関係だと思う。
- ・お互い優しく、仲良くするのがよい友達関係。

④担任より

あと1ヶ月後には5年生になり、高学年の仲間入りをする子供たちにとって、「よい友達関係とは？」を考える良い機会となりました。一緒に遊んで楽しい、好きなことが同じなど、そういうことも大切ですが、「友達だからこそ、言いにくいことも伝える」ことは、これから先きっと必要になるはずで、また、「伝える」「伝えない」だけではなく友達の気持ちを考えながら良い関係を築いていくことこそが本当に大切なのだと思います。振り返りには、たくさんの感想や気づきが見られました。子供たちがよりよい友達関係を築けるよう、これからも応援していきます。